

第05回

- 講演者：河村 尚明 氏（北海道大学）
 - 題目 $\mathbb{Q}$ -Siegel 保型形式の p -進解析族の構成とその応用
 - 日時：平成23年6月24日（金）16:30～17:30

$\mathrm{GL}(2)$ の場合の Hida-Coleman の p -進族の理論とその理論的背景 (ex. p -進 L -関数, 岩沢主予想等) の簡単な intro から始めて, $\mathrm{GS}_p(2g)$ の場合への定義の拡張, 更には, lifting (Saito-Kurokawa, Duke-Imamoglu-Ikeda, Miyawaki-Ikeda) を用いた具体的構成法について解説し, その応用として, 例えば, $\mathbb{Q}$ - p -冪レベルの楕円保型形式に対して, S-K, D-I-I, M-I の一般化と呼ぶべき lifting を構成することができること等について解説を与えたい。



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

34 images

[<6>]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2011/005>

Last update: **2017/11/17 00:59**

